

令和2年度 第4回吹田市公共施設等への能勢町産等木材利用推進検討会議

議事要旨

1 日時 令和3年(2021年)3月18日(木) 16:30~18:30

2 場所 吹田市役所 中層棟4階 特別会議室

3 議題

(1)ガイドライン策定工程表について

(2)ガイドライン素案について

(3)北千里小学校跡地複合施設への木材利用について

(4)北部消防庁舎等複合施設への木材利用について

4 出席者

<出席委員>

五十田 委員

畑中 委員

花崎 委員

前田 委員

<欠席委員>

村上 委員

<吹田市公共施設等への能勢町産等木材利用推進検討会議設置要領第6条に基づく出席者>

【オブザーバー】

環境省近畿地方環境事務所 環境対策課 柄本課長補佐

【関係室課】

資産経営室 藤原参事、赤池主幹、

教育センター 小西参事、まなびの支援課 曾谷課長代理、宮脇主査

中央図書館 大平主幹、北野主幹

<事務局>

環境部 道澤次長、環境政策室 楠本参事、柏木主査、廣瀬主査、八木主任、

㈱内藤建築事務所 2名、大阪府みどり公社 2名

<傍聴者> 0名

5 議事内容

ー開会ー

事務局挨拶

○議題1 ガイドライン策定工程表について

事務局より、資料1に基づき説明を行った。

- (1) 今回は、モデル施設の進捗状況について確認を行うとともに、ガイドライン素案についても内容を詰めていく。
- (2) モデル施設について北千里小学校跡地複合施設は実施設計が完了、北部消防庁舎等複合施設は実施設計完了段階である。
- (3) モデル施設の建設時に、見学会を検討してほしい。

○議題2 ガイドライン素案について

事務局より、資料2-1～資料2-3に基づき、説明を行った。前回のガイドライン素案1～5の変更点・修正点を説明後、ガイドライン素案の6～10について議論を行った。

- (1) 「6 地域材の調達について」の p26、流通についての図を簡素にした方が良い。p27の産地証明の表現について、誤解を与えない様に工夫した方が良い。
- (2) 「2 木材利用を取り巻く状況と地域材の利用意義」の p2、SDGs についての記載が No.15 のみ対象になるとあるが、No.4、7、8、11、13 も追記すること。
- (3) 「8 木造化・木質化事例について」について。①木造でこんな建物ができる紹介、②公共施設の建設にあたり参考になる、という2つの視点から掲載する施設を見直すこと。新築のみでなく改修についても掲載すると良い。事例の設計者を記載すると、設計者にとっても宣伝になるため、事例の使用許可も得やすいかもしれない。事例の建設年を追記すること。
- (4) 「9 モデル施設事例」について、複合施設の構造比較の表に「鉄骨+木造」がない理由を入れる。今後同じような建物を建てるにあたって参考になるよう、事例の中で困難だった点、注意すべき点、各種データも可能な範囲で掲載すること。
- (5) 「10 参考資料」について、営繕について詳しくない方を対象にしているならば、用語の解説ページが必要である。法令等については更新されていくため、掲載時の情報取得年を入れるとともに、最新情報を確認する旨のコメントを追加すること。

○議題3 北千里小学校跡地複合施設への木材利用について

資料に基づき、北千里小学校跡地複合施設への木材利用についての議論を行った。

○議題4 北部消防庁舎等複合施設への木材利用について

資料に基づき、北部消防庁舎等複合施設への木材利用についての議論を行った。

※議題3及び4については非公開。(非公開理由：本市情報公開条例「第7条第3号 審議等に関する情報」を扱うため、本会議運営方針第3条第1項に基づき、非公開とした。)

そのため、これらの議題に関する議事要旨の詳細な内容については記載していない。

○次回の検討会議は、令和3年5～6月頃を予定。

<配付資料>

- 資料1 ガイドライン策定工程表
- 資料2-1 ガイドラインの検討スケジュール
- 資料2-2 ガイドライン素案の概要と御意見を伺いたい点
- 資料2-3 吹田市木材利用推進ガイドライン素案
- 資料3-1 北千里小学校跡地複合施設 概略工事工程表（案）
- 資料3-2 北千里小学校跡地複合施設 設計木材使用量
- 資料3-3 北千里小学校跡地複合施設 パース図
- 資料3-4 北千里小学校跡地複合施設 調達備品一覧
- 資料3-5 北千里小学校跡地複合施設 家具関係図面
- 資料3-6 北千里小学校跡地複合施設 備品レイアウト図
- 資料4 北部消防庁舎等複合施設 内部仕上表